

高齢者帯状疱疹予防接種について

----- 予防接種を受ける前に読んでください -----

1 どんな病気でしょうか

帯状疱疹は、過去に水痘にかかった時に体の中に潜伏した水痘帯状疱疹ウイルスが再活性化することにより、神経支配領域に沿って、典型的には体の左右どちらかに帯状に、時に痛みを伴う水疱が出現する病気です。合併症の一つに皮膚の症状が治った後にも痛みが残る「帯状疱疹後神経痛」があり、日常生活に支障をきたすこともあります。

帯状疱疹は、70歳代で発症する人が最も多くなっています。

2 ワクチン接種について

(1) 定期接種の対象者

- ① 年度内に65歳を迎える人
- ② 60～64歳でヒト免疫不全ウイルスによる免疫の機能の障がいがあり日常生活がほとんど不可能な人
- ③ 2025年度（令和7年度）から2029年度（令和11年度）までの5年間の経過措置として、その年度内に70、75、80、85、90、95、100歳（※）となる人も対象となります。

※ 100歳以上の人については、2025年度（令和7年度）に限り全員対象となります。

(2) ワクチンの種類・接種間隔等

帯状疱疹ワクチンには生ワクチン（阪大微研：乾燥弱毒生水痘ワクチン「ビケン」）、組換えワクチン（GSK社：シングリックス）の2種類があり、接種回数や接種方法、接種スケジュール、接種条件、効果とその持続期間、副反応などの特徴が異なりますが、いずれのワクチンも、帯状疱疹やその合併症に対する予防効果が認められています。

	生ワクチン（阪大微研）	組換えワクチン（GSK社）
接種回数 （接種方法）	1回（皮下に接種）	2回（筋肉内に接種）
接種スケジュール	—	通常、2か月以上の間隔を置いて2回接種 ※病気や治療により、免疫の機能が低下し又は低下する可能性がある人等は、医師が早期の接種が必要と判断した場合、接種間隔を1か月まで短縮できます。
接種できない人	病気や治療によって、免疫が低下している人は接種できません。	免疫の状態に関わらず接種可能です。
接種に注意が必要な人	輸血やガンマグロブリンの注射を受けた人は治療後3か月以上、大量ガンマグロブリン療法を受けた人は治療後6か月以上置いて接種してください。	筋肉内に接種をするため、血小板減少症や凝固障がい等を有する人、抗凝固療法を実施されている人は注意が必要です。

その他に、接種前に発熱を呈している人、重篤な急性疾患に罹っている人、それぞれの予防接種の接種液の成分によってアナフィラキシーを呈したことが明らかな人等は必ず

れのワクチンも接種できません。

また、心臓血管系疾患、腎臓疾患、肝臓疾患、血液疾患等の基礎疾患を有する人、予防接種を受けて2日以内に発熱や全身の発疹などのアレルギーを起こすおそれのある人等はいずれのワクチンについても接種に注意が必要です。

(3) 带状疱疹ワクチンの効果

		生ワクチン（阪大微研）	組換えワクチン（GSK社）
带状疱疹に対するワクチンの効果（報告）	接種後1年時点	6割程度の予防効果	9割以上の予防効果
	接種後5年時点	4割程度の予防効果	9割程度の予防効果
	接種後10年時点	—	7割程度の予防効果

※ 合併症の一つである、带状疱疹後神経痛に対するワクチンの効果は、接種後3年時点で、生ワクチンは6割程度、組換えワクチンは9割以上と報告されています。

3 带状疱疹ワクチンの副反応

ワクチン接種後に以下のような副反応がみられることがあります。また、頻度は不明ですが、生ワクチンについては、アナフィラキシー、血小板減少性紫斑病、無菌性髄膜炎が、組換えワクチンについては、ショック、アナフィラキシーがみられることがあります。

接種後に気になる症状を認めた場合は、接種した医療機関へお問い合わせください。

主な副反応の発現割合	生ワクチン（阪大微研）	組換えワクチン（GSK社）
70%以上	—	疼痛*
30%以上	発赤*	発赤* 筋肉痛、疲労
10%以上	そう痒感*、熱感* 腫脹*、疼痛*、硬結*	頭痛、腫張* 悪寒、発熱、胃腸症状
1%以上	発疹、倦怠感	そう痒感*、倦怠感、その他の疼痛

* ワクチンを接種した部位の症状

4 予防接種による健康被害救済制度について

予防接種は、感染症を予防するために重要なものですが、健康被害（病気になったり障がいが残ったりすること）が起こることがあります。極めてまれではあるものの、副反応による健康被害をなくすことはできないことから、救済制度が設けられています。給付申請の必要が生じた場合には、診察した医師及び保健所保健予防課にご相談ください。

5 受けるにあたって

- (1) 接種場所で必ず体温を測定し、診察を受けてから接種します。
- (2) 予診票は接種してもらう医師への大切な情報です。責任をもって記入してください。
- (3) 注射した部位を清潔に保つようにしてください。また、接種当日は、激しい運動や深酒はさけてください。接種当日の入浴は問題ありません。

* 接種直後から30分程度は安静にし、体調の変化に注意してください。体調に異常を感じた場合は、すぐに医療機関に連絡してください。

【問い合わせ先】

福山市保健所 保健予防課

電話（084）928-1127